




凡 例

-  対象事業実施区域
-  風力発電機
-  連系変電所

1:200,000

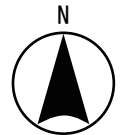


表1 調査日及び調査時間（平成29年調査及び令和7年調査）

年	月	日	調査時間	気象状況	風力
平成29年	5	28	8:14~9:40	濃霧のち雨、曇り	1~3
		29	5:00~9:00	晴れ	1~3
		30	4:55~8:45	晴れ	1
		31	5:00~9:20	晴れ時々曇り	1~3
令和7年	5	28	5:20~8:10	晴れ	1~3
		29	5:20~8:45	晴れ	1~2
		30	5:15~8:42	晴れ	1

注：風力は気象庁風力階級（ビューフォート風力階級）による。

- 0：静穏、煙はまっすぐに昇る。0.0~0.2m/sに相当。
- 1：風向は煙がなびくのでわかるが風見には感じない。0.3~1.5m/sに相当。
- 2：顔に風を感じる。木の葉が動く。風見も動き出す。1.6~3.3m/sに相当。
- 3：木の葉や細い小枝がたえず動く。軽い旗が開く。3.4~5.4m/sに相当。
- 4：砂ぼこりが立ち、紙片が舞い上がる。小枝が動く。5.5~7.9m/sに相当。
- 5：葉のあるかん木がゆれはじめる。池や沼の水面に波がしらが立つ。8.0~10.7m/sに相当。
- 6：大枝が動く。電線がなる。かさは、さしにくい。10.8~13.8m/sに相当。
- 7：樹木全体がゆれる。風に向かっては歩きにくい。13.9~17.1m/sに相当。

表2(1) センサス実施状況（平成29年調査：春季）

年	月	日	調査地点							
			R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
平成29年	5	28		○	○			○	○	
		29	○			○	○			○
		30		○	○	○	○		○	
		31	○					○		○

表2(2) センサス実施状況（令和7年調査：春季）

年	月	日	調査地点							
			R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
令和7年	5	28			○	○	○		○	
		29	○	○		○	○	○		
		30	○	○	○			○	○	

注：事業計画の変更により R8 は対象事業実施区域外となったため、令和7年調査では実施対象外とした。

表 3 ラインセンサス法による各環境類型における平均個体密度（平成 29 年及び令和 7 年）

（単位：個体数/ha）

No.	種名	平成 29 年				令和 7 年			
		落葉広葉樹林	針葉樹林	ササ草原	草地	落葉広葉樹林	針葉樹林	ササ草原	草地
1	ツツドリ	0.19		0.01		0.18		0.03	
2	キジバト	0.1		0.01	0.18	0.13		0.03	0.04
3	オオジシギ	0.02		0.01	0.43			0.06	0.43
4	アオサギ					0.02		0.01	
5	トビ				0.04				
6	アリスイ	0.05		0.02		0.02			0.04
7	コゲラ	0.08				0.02			
8	アカゲラ	0.02				0.07			
9	ヤマゲラ					0.02			
10	モズ	0.08		0.01	0.14	0.02		0.04	
11	カケス	0.02							
12	ハシボソガラス			0.05					
13	ハシブトガラス	0.05				0.02		0.01	
14	ヒガラ	0.08	0.26			0.29			
15	ヤマガラ	0.02							
16	コガラ	0.02				0.09			
17	シジュウカラ	0.03				0.02		0.03	
18	ヒバリ				0.64			0.01	0.14
19	ヒヨドリ			0.01		0.11			
20	ウグイス	0.85	0.26	0.18	0.46	0.46		0.41	
21	ヤブサメ					0.02			
22	センダイムシクイ	0.08				0.13		0.01	
23	エゾムシクイ	0.03				0.02			
24	オオムシクイ					0.02			
25	コムクドリ							0.14	
26	マミジロ					0.02		0.01	
27	クロツグミ	0.02							
28	アカハラ	0.02				0.07		0.01	
29	ツグミ属	0.02							
30	ノゴマ			0.01		0.02		0.04	
31	コルリ	0.29				0.13			
32	キビタキ	0.16	0.26			0.11			
33	ノビタキ	0.02		0.02	0.21	0.02		0.05	0.07
34	シメ	0.08		0.02		0.07			
35	イカル	0.05		0.01		0.02			
36	ウソ	0.08		0.04		0.20		0.05	
37	ベニマシコ	0.02		0.12	0.21	0.07		0.20	0.43
38	カワラヒワ	0.11		0.1	0.46	0.13		0.14	0.11
39	マヒワ			0.01					
40	ホオジロ	0.03			0.07	0.07		0.03	
41	ホオアカ	0.02			0.18			0.01	0.32
42	アオジ	0.37	0.26	0.25	0.07	0.24		0.15	0.11
43	クロジ	0.05				0.09			
44	ホオジロ科					0.02			
面積 (ha)		45.21	3.86	79.68	28.13	45.21	3.86	79.68	28.13
合計 (個体数密度)		3.06	1.04	0.88	3.09	2.96	0.00	1.47	1.67
合計 (種数)		31 種	4 種	17 種	12 種	33 種	0 種	21 種	9 種

注：面積は、ルート 1 回分の調査面積×2 回とした。

表 1(1) 調査日及び調査時間（平成 29 年調査）

年	季節	月	日	調査時間	気象状況
平成 29 年	春季	5	28	8:14～9:40	濃霧のち雨、曇り
			29	5:00～9:00	晴れ
			30	4:55～8:45	晴れ
			31	5:00～9:20	晴れ時々曇り
	夏季	7	3	5:10～9:00	霧のち曇り
			4	5:20～9:58	雨のち濃霧
			5	5:10～8:50	霧のち晴れ
			6	5:35～6:30	晴れ

表 1(2) 調査日及び調査時間（令和 7 年調査）

年	季節	月	日	調査時間	気象状況
令和 7 年	春季	5	28	5:20～8:10	晴れ
			29	5:20～8:45	晴れ
			30	5:15～8:42	晴れ
	夏季	6	4	5:28～7:10	雨のち曇り
			5	5:28～8:44	曇り一時雨
			6	5:13～7:44	曇り時々雨のち晴れ
			25	5:20～7:18	晴れ
			26	5:26～8:50	曇り
			27	5:15～7:55	雨のち曇り

表 1(1) センサス実施状況（平成 29 年調査）

年	季節	月	日	調査地点							
				R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
平成 29 年	春季	5	28		○	○			○	○	
			29	○			○	○			○
			30		○	○	○	○		○	
			31	○					○		○
	夏季	7	3		○	○	○	○	○	○	○
			4		○		○	○	○		○
			5	○		○				○	○
			6	○							

表 1(2) センサス実施状況（令和 7 年調査）

年	季節	月	日	調査地点							
				R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
令和 7 年	春季	5	28			○	○	○	○	○	
			29	○	○		○	○	○	○	
			30	○	○	○			○	○	
	夏季	6	4			○	○	○	○	○	○
			5	○	○		○	○	○	○	
			6	○	○	○			○	○	
			25			○	○	○		○	
			26	○	○		○	○	○	○	
			27	○	○	○			○	○	

注：事業計画の変更により R8 は対象事業実施区域外となったため、令和 7 年調査では実施対象外とした。

表 2 ラインセンサス法による各環境類型における平均個体密度（アオジ：平成 29 年及び令和 7 年）

(単位：個体数/ha)

調査年	環境類型	落葉広葉 樹林	針葉樹林	ササ草原	草地
	面積 (ha)	45.21	3.86	79.68	28.13
平成 29 年		0.37	0.26	0.25	0.07
令和 7 年		0.24		0.15	0.11

注：面積は、ルート 1 回分の調査面積×2 回とした。

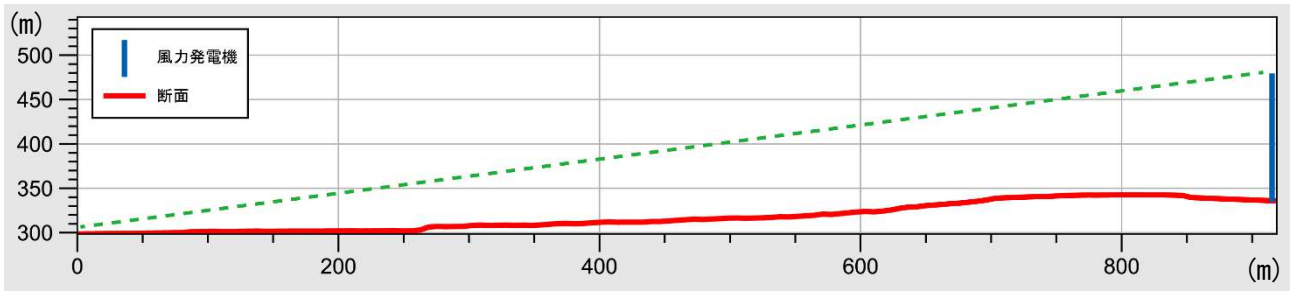


図 1 断面図 (猛禽類調査地点 St. 1 から風力発電機 No. 8)

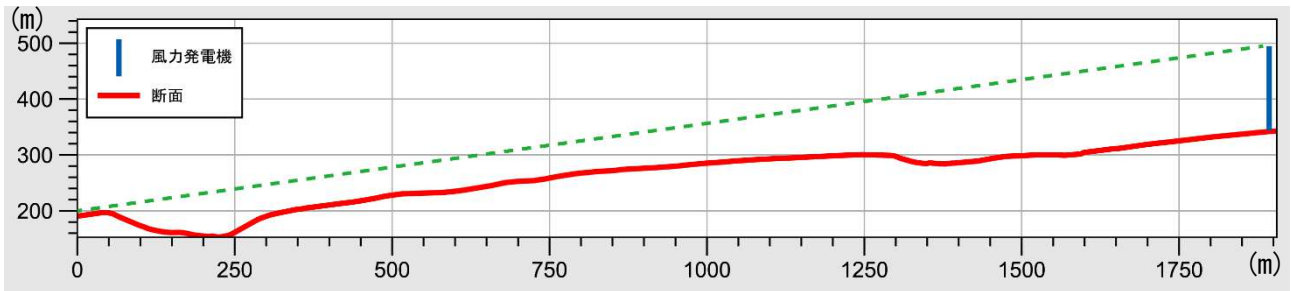


図 2 断面図 (猛禽類調査地点 St. 2 から風力発電機 No. 4)

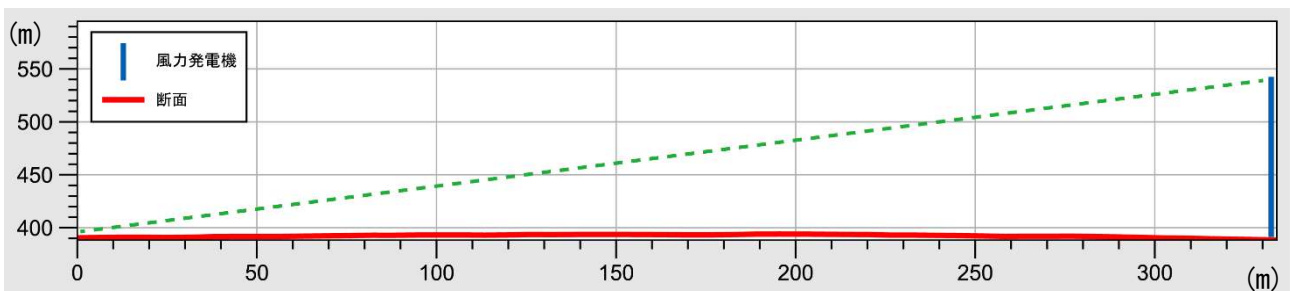


図 3 断面図 (猛禽類調査地点 St. 4 から風力発電機 No. 11)

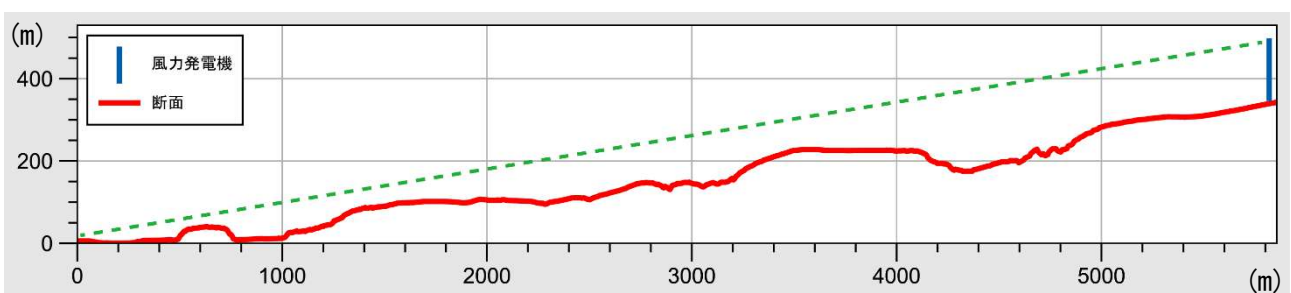


図 4 断面図 (猛禽類調査地点 St. 10 から風力発電機 No. 11)

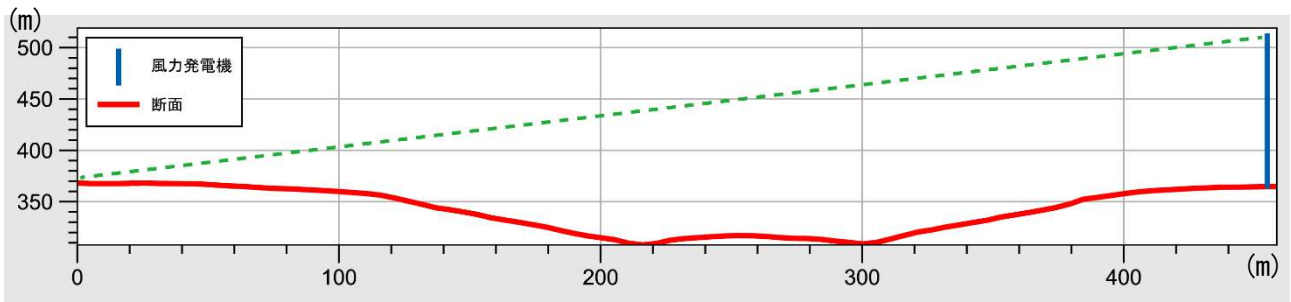


図 5 断面図（猛禽類調査地点 St. 11 から風力発電機 No. 10）

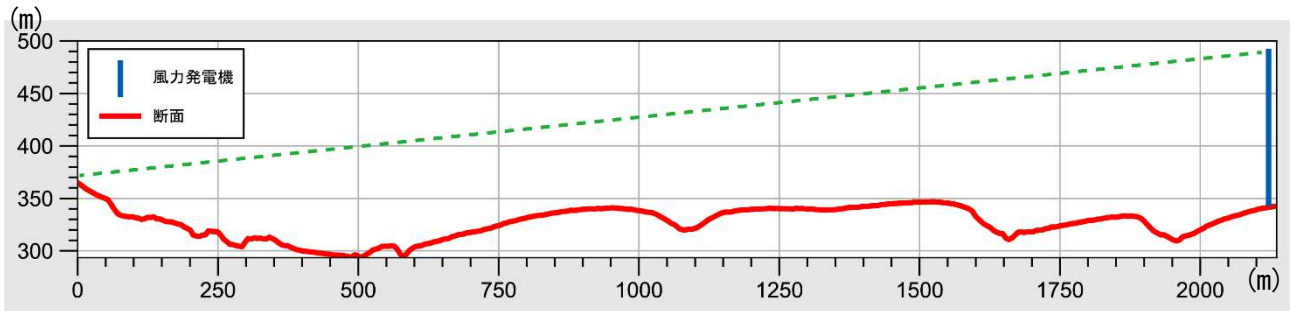


図 6 断面図（猛禽類調査地点 St. 15 から風力発電機 No. 11）

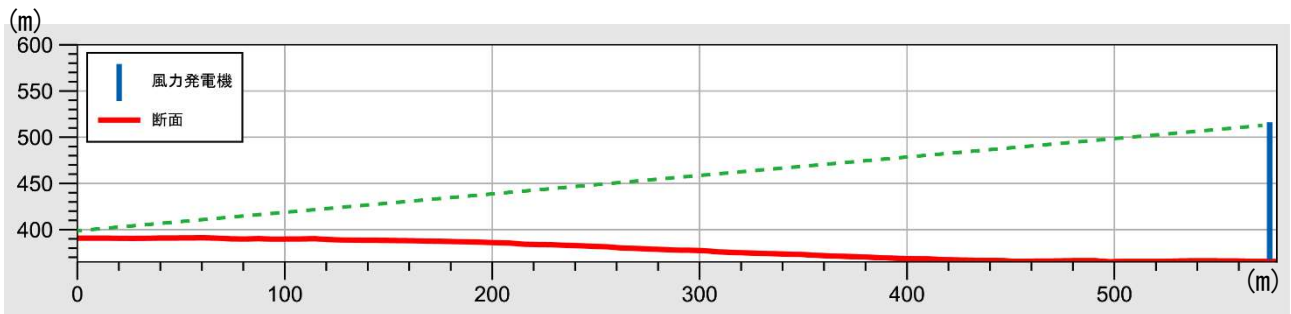


図 7 断面図（猛禽類調査地点 St. 19 から風力発電機 No. 9）

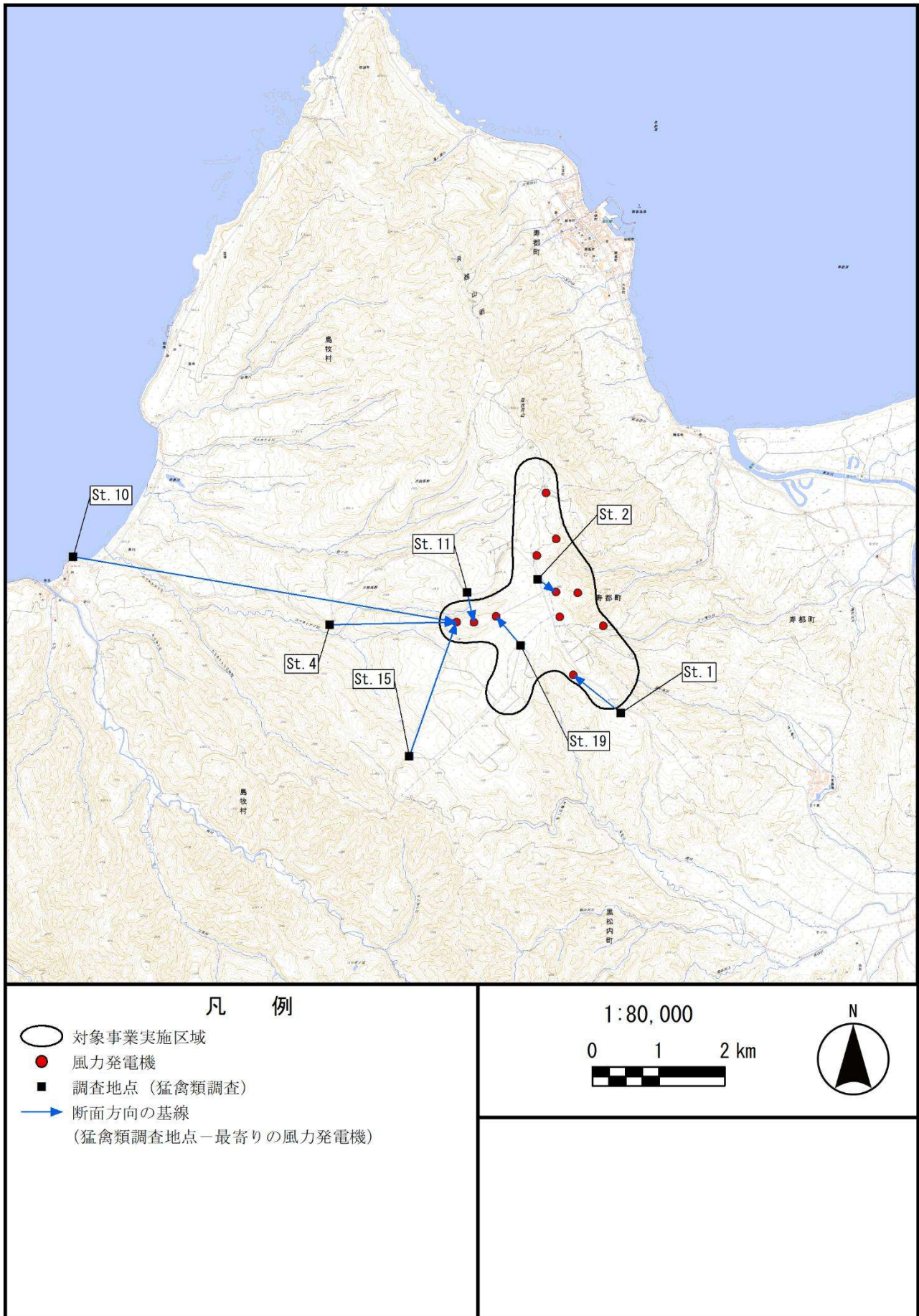


図 8 断面方向の基線 (各調査地点から最寄りの風力発電機)

表 1(1) 調査努力量（調査実施日）

年	月	日	調査時間	気象状況	風力	視界
2025	6	3	19:00～21:40	曇り	2～3	4～6
		5	19:00～21:30	晴れ	1～2	2～6
		24	19:00～21:30	晴れ	0	6
		25	19:00～21:30	曇り	1～3	6

注：1. 風力は気象庁風力階級（ビューフォート風力階級）による。

- 0：静穏、煙はまっすぐに昇る。0.0～0.2m/s に相当。
 1：風向は煙がなびくのでわかるが風見には感じない。0.3～1.5m/s に相当。
 2：顔に風を感じる。木の葉が動く。風見も動き出す。1.6～3.3m/s に相当。
 3：木の葉や細い小枝がたえず動く。軽い旗が開く。3.4～5.4m/s に相当。
 4：砂ぼこりが立ち、紙片が舞い上がる。小枝が動く。5.5～7.9m/s に相当。
 5：葉のあるかん木がゆれはじめる。池や沼の水面に波がしらが立つ。8.0～10.7m/s に相当。
 6：大枝が動く。電線がなる。かさは、さしにくい。10.8～13.8m/s に相当。
 7：樹木全体がゆれる。風に向かっては歩きにくい。13.9～17.1m/s に相当。
2. 視界の状況は以下のように分類した。
- 0：50m 未満
 1：50m 以上 200m 未満
 2：200m 以上 500m 未満
 3：500m 以上 1km 未満
 4：1km 以上 2km 未満
 5：2km 以上 4km 未満
 6：4km 以上 10km 未満

表 1(2) 調査努力量（地点配置状況）

年	月	日	調査地点						
			N1	N2	N3	N4	N5	N6	N7
2025	6	3	○	○			○		
		5	○	○	○	○	○	○	○
		24		○	○	○	○	○	○
		25	○	○	○				

注：各調査地点において、スポットセンサス法による調査を行った。

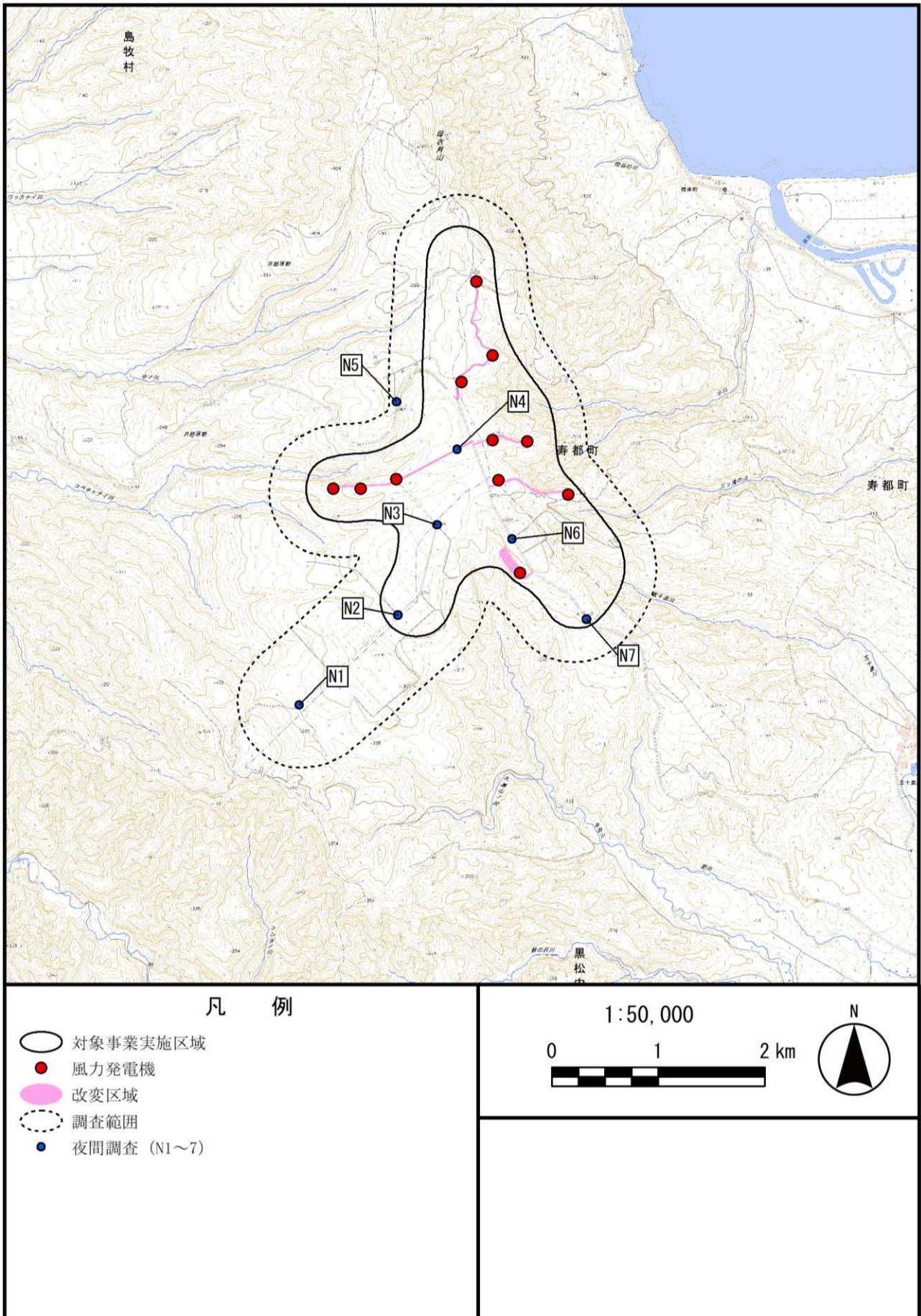


図1 調査地点（鳥類夜間調査：令和7年）

表 2 確認種（夜間調査）

No.	目名	科名	種名	調査年		重要種	重要な種の選定基準				
				H29	R7		①	②	③	④	⑤
1	キジ	キジ	ウズラ		○	○			VU	Nt	
2	ヨタカ	ヨタカ	ヨタカ		○	○			NT	Nt	
3	カッコウ	カッコウ	ツツドリ		○						
4	チドリ	シギ	ヤマシギ	○	○	○				N	
5			オオジシギ	○	○	○			NT	Nt	
6	フクロウ	フクロウ	フクロウ		○						
7	スズメ	ツグミ	トラツグミ		○						
8			マミジロ		○						
計	6 目	6 科	8 種	2 種	8 種	4 種	0 種	0 種	3 種	4 種	0 種

注：1. 種名及び配列は、基本的に「日本鳥類目録 改訂第 8 版」（日本鳥学会、令和 6 年）に準拠した。

2. 重要な種の選定基準は以下のとおりである。

- ① 「文化財保護法」（昭和 25 年法律第 214 号、最終改正：令和 4 年 6 月 17 日）、「北海道文化財保護条例」（昭和 30 年北海道条例第 83 号）、「寿都町文化財保護条例」（昭和 44 年寿都町条例第 18 号）、「黒松内町文化財保護条例」（平成 2 年黒松内町条例第 9 号）及び「島牧村文化財保護条例」（昭和 54 年島牧村条例第 1 号）に基づく特別天然記念物及び天然記念物
 - ・特天：特別天然記念物
 - ・天：天然記念物
 - ・道天：北海道天然記念物
 - ・寿天：寿都町天然記念物
 - ・黒天：黒松内町天然記念物
 - ・島天：島牧村天然記念物
- ② 「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」（平成 4 年法律第 75 号、最終改正：令和 4 年 6 月 17 日）及び「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律施行令」（平成 5 年政令第 17 号、最終改正：令和 7 年 1 月 22 日）に基づく国内希少野生動植物種等
 - ・国内：国内希少野生動植物種
 - ・特一：特定第一種国内希少野生動植物種
 - ・特二：特定第二種国内希少野生動植物種
 - ・緊急：緊急指定種
- ③ 「環境省レッドリスト 2020」（環境省、令和 2 年）の掲載種
 - ・EX：絶滅
 - ・EW：野生絶滅
 - ・CR+EN：絶滅危惧 I 類
 - ・CR：絶滅危惧 I A 類
 - ・EN：絶滅危惧 I B 類
 - ・VU：絶滅危惧 II 類
 - ・NT：準絶滅危惧
 - ・DD：情報不足
 - ・LP：絶滅のおそれのある地域個体群
- ④ 「北海道レッドリスト【鳥類編】改訂版（2017 年）」（北海道、平成 29 年）の掲載種
 - ・Ex：絶滅
 - ・Ew：野生絶滅
 - ・Cr：絶滅危惧 I A 類
 - ・En：絶滅危惧 I B 類
 - ・Vu：絶滅危惧 II 類
 - ・Nt：準絶滅危惧
 - ・N：留意
 - ・Dd：情報不足
 - ・Lp：絶滅のおそれのある地域個体群
- ⑤ 「北海道生物の多様性の保全等に関する条例」（平成 25 年北海道条例第 9 号）に基づく指定希少野生動植物種及び特定希少野生動植物種
 - ・指定：指定希少野生動植物種
 - ・特定：特定希少野生動植物種